



まもる!

東京都立多摩桜の丘学園
生活指導部より
令和4年11月11日発行
第6号 校長 伴 光明

■ 11月2日に、「第2回学校防災教育推進委員会」を開催しました。本委員会は、地域と連携した防災教育の在り方や、児童・生徒の自助や共助の力と精神を育む防災教育の推進に関する検討を行うために、すべての都立学校が設置する委員会です。本校では、4名の外部委員をお迎えし年2回の開催です。委員会では、本校の防災教育や防災体制づくりの在り方について、専門家や地域の皆様から積極的な御意見を頂戴いたします。今回は、9月の総合防災・一泊二日宿泊防災訓練の評価と今後の防災教育について意見交換を行いました。頂戴した御意見を、今後の防災教育・防災体制づくりに活かしてまいります。

11月2日 第2回 学校防災教育推進委員会 開催

【報告と評価】

◆9月2日総合防災訓練

- ・避難訓練、防災学習、情報伝達訓練、一泊二日宿泊防災訓練の構成で実施。多摩消防署様に御協力いただいた。今後も継続希望。
- ・宿泊の前後でPCR検査を実施、ゾーニングや密の回避等、特に食事や就寝時の感染症対策を徹底した。
- ・当日は、全教職員が参加して災害時の初動時訓練を実施し、機動力や危機管理意識が高まった一方、課題も明確になった。保護者への「引き渡し」では、安全確保のため段階ごとの校内「配備体制」を組む必要がある。同時に、不審者対策や感染症対策を施す必要がある。
- ・次年度は、より進めた地域連携を目指し、多摩消防署や多摩市役所防災安全課、多摩市青少協等地域との訓練を実施していきたい。

【講評、意見交換】

- 委員の皆様より
 - ・3年ぶりの訓練で人が変わっても継続して高い意識をもって取り組んでいることがわかる。
 - ・災害物品を実際に出し活用しての訓練は意義がある、継続すべき。
 - ・災害時トイレの課題を考える必要がある。訓練時に実際に体験できると良い。
 - ・〈本部機能〉本部員のピブス着用と任務で色分け、人の流れや居場所管理に、名前のマグネットの活用を工夫すると良い。
 - ・〈多摩市との連携〉多摩桜の丘学園と連携して、福祉避難所運営の体制を整えたい。地域の医療的ケアが必要な方々を受け入れていきたい。多摩市主催の訓練を定期的に行いたい。
- 本校より
 - ◆ 災害時のトイレ問題は深刻、災害時体制の組織に「災害時トイレ班」設置の必要がある。
 - ◆ 医ケアが必要な方々の福祉避難所の強化について、本校もセーフティネットでありたい。今後、多摩市と協議していきたい。
 - ◇ 頂戴した御意見を、今後の避難訓練、防災教育の充実に役立ててまいります。

「防火防災功労賞優秀賞」受賞です!!

多摩消防署より

本校が東京消防庁

「第19回地域の防火防災功労賞 優秀賞」を受賞、とお知らせいただきました。

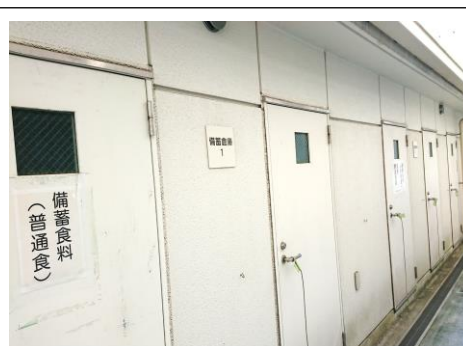
本校の防災教育「生徒一人一人に根差した防火防災教育と地域に貢献する学園を目指して」の取組が表彰されました。

詳細は、東京消防庁ホームページを御覧ください。

<https://www.tfd.metro.tokuo.lg.jp>

本校の災害用備蓄品(食糧)

(備蓄倉庫は中庭 I 小側)



本校の災害用備蓄品 スロープ下倉庫(中庭側から入る倉庫です)



ポータブルトイレ

福祉避難所設営時はトイレ個室へ搬入



ストーブ

カセットボンベ1本で稼働します。



カセットガス2本入れて稼働します。



毛布880枚、ストーブ10台



発電機

保護者の皆様へお願い

11/18・19 桜祭、11/29 保護者説明会へは
公共交通機関で御来校ください。

駐車場は、医療的ケア対象と感染症対策のための自主登下校の送迎車と災害時の緊急車両駐車を優先しております。

駐車台数に限りがありますので、全校行事の際は、公共交通機関利用での御来校に御理解と御協力をお願いいたします。やむを得ない御事情がある場合は、連絡帳で担任教員までお早めにお知らせください。

なおタクシー利用で御来校の際は、校門をお入りいただき学校敷地内で降車してください。タクシーは校内でのUターンが可能です。近隣道路の渋滞対策のため、こちらもお協力をお願いいたします。

当日は、誘導担当がおりますので、何かございましたらお声掛けください。